



ミユビシギ



クロガモ

ふるさとの**自然** (71)

冬の鳥ウォッチング 海の鳥

○砂浜の鳥

波に削られて小さくなった砂浜も、沖合にテトラポットを積んで造った離岸堤や、沖に向かって堤防を伸ばしたヘッドランドの効果もあって、徐々に復活してきました。波打ち際には、忙しく行ったり来たりするミユビシギやハマシギの群れが見られ、多いときには数百羽にもなります。またウミネコ、ユリカモメ、セグロカモメなどのカモメの仲間もよく見られ、海が荒れている日には砂浜で大群が休んでいることもあります。

○海面や漁港の鳥

沖合の海面にはカモの群れが浮かんでいます。全身が黒いクロガモやスズガモなどが多く、海中に潜って貝を獲って食べています。

飯岡漁港では、カイツブリの仲間のカンムリカイツブリやハジロカイツブリが、水に潜って魚を捕まえています。黒い体のオオバン、ウの仲間のカワウ、ウミウ、ヒメウやスズガモ、クロガモなども見られます。漁船が魚の水揚げをするときにはカモメの群れが集まり、こぼれた魚を狙っています。

(旭市文化財審議会委員 齊藤敏一)

イキイキ

あさひっ子



みつ き
瑞樹くん

平成24年12月8日生

母親＝林歩さん(椎名内)

絵本と歌が大好き！ いろいろな話とお歌を作って遊ぼうね。

あおい

葵ちゃん(右)

平成25年7月5日生

りょう

稜くん(左)

平成27年6月1日生

両親＝岡野寛さん

藍さん(口)

わたしはディズニーが好き♪ ぼくはお話しくなったよ♪



ゆう な

結菜ちゃん

平成27年3月14日生

母親＝森本麻友さん(中谷里)

つかまり立ちができるようになって、うれしくて何度もタッチ！



“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。対象は小学校入学前の幼児です。申込用紙は旭市保健センター、飯岡保健センター、旭市子育て支援センターハニカム、子育て支援課、秘書広報課、各支所にあります。

編集こぼれ話

♪ホンワカホンワカポヨヨ～♪でおなじみの、千葉テレビの人気番組「おじゃまします！市町村街かどクイズ」が、今年も旭市に出没。今回、収録の会場となったのは、昨年10月にオープンした「道の駅季楽里あさひ」です。司会の矢野明仁さんとアシスタントの金杉陽子さんが、道の駅を中心とした旭市の情報を楽しいクイズ形式で発信します。放映日時は2月12日(金)午後10時～10時15分(予定)です。皆さん、ぜひ観てくださいね。(た)

くらしのカレンダー

3日(水) 節分会(市内各寺・神社)

7日(日) 第27回旭市飯岡しおさいマラソン大会(午前8時～ いいおかユートピアセンター)

水神社永代大御神楽

11日(木) 建国記念の日

16日(火) 市県民税、所得税の申告受け付け開始(～3月15日(火))